

株式会社みずほ銀行

(株式会社みずほフィナンシャルグループ)

対話と教育で築く共生社会の実現

① 体験を通じた相互理解の深化：「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」への協賛

視覚障がいのあるお客さまへの理解を深めるため、2025年に一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティが主催した「平和のためのダイアログ・イン・ザ・ダーク」に協賛し、イベントへの参加に加え、ボランティア活動も行いました。会期中は、「純度100%の暗闇」という特別な環境を通じて、視覚障がいのある方々が日常生活で感じていることや大切にされている感覚を、心と身体で実際に体験することで、障がい当事者への理解を深めることができました。

現在は、この体験から得られた様々な「気づき」をもとに、社員一人ひとりが率先して、障がいのある方々への日常生活での配慮やボランティア活動への参加、さらには店頭での対応品質の向上などに取り組んでおります。

(「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」：視覚障がい者の案内のもと、完全に光を遮断した暗闇の中で、視覚以外の感覚やコミュニケーションを体験するソーシャルエンターテインメントです。)

② 障がいのある児童生徒の自立支援：特別支援学校への金融経済教育の取り組み

総合金融グループとしての幅広い知識やノウハウを活かし、特別支援学校や特別支援学級に対する「金融経済教育」の出張授業を実施しています。

この授業では、お金の役割やキャッシュレス決済、金融犯罪などについて共に考える機会を提供することで、一人ひとりの生きる力を育み、社会参加を後押ししています。

さらに、キャリア教育の一環として、みずほビジネス・チャレンジド株式会社で働く社員による出張授業も、金融経済教育と組み合わせて実施しています。社会で活躍する先輩からの講義は、生徒たちが将来のキャリアを具体的に描き、夢や希望を育むための貴重な機会となっています。

(「みずほビジネス・チャレンジド」：みずほフィナンシャルグループの特例子会社として、障がいのある方の雇用促進と活躍の場の創出を目的に設立されました。)

みずほ銀行（みずほフィナンシャルグループ）は、これらの取り組みを一過性のものとし、今後もお客さまや地域社会との対話を重ね、多様なニーズを深く理解することで、誰もが自分らしく、豊かに暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

企業・団体情報

企業名：株式会社みずほ銀行

住所：東京都千代田区大手町1丁目5番5号

事業概要：銀行業

URL：https://www.mizuhobank.co.jp/index.html?rt_bn=bk_header

